

東海地理研究会第 409 回例会

2016 年 5 月 21 日

近藤暁夫（愛知大学文学部）

最新版中学校歴史・公民分野教科書の地図表現にみられる問題点

平成 27 年検定版の各社の社会科教科書のうち、歴史教科書と公民教科書の地図に注目し、同時に既発表（2015 年人文地理学会大会）の平成 23 年検定版教科書と比較した。

既発表の通り、日本の中学校社会科歴史・公民教科書には、信じられないようなレベルの誤りが散見される。特に、領土の範囲のような基本的“事実”（政府見解が正当かどうかは置いておく）のレベルで、ケアレスとは到底考えられないような誤りが多く、かつ文科省がこれを認めてしまっている現状がある。この状態では、国民教育上支障があるばかりでなく、憲法前文にある「国際社会での名誉ある地位」を日本が占めることは至難であろう。そこで、新たに平成 27 年検定版の教科書についてもこの掲載地図を再検討し、その表現の妥当性を検討し、問題点の抽出と改善への考察を行いたい。

各教科書の地図の評価は、これまで同様、下のように行った。なお、本研究における教科書の評価についてはあくまで表現内容に対してのみ行い、教科書の資料・事実解釈や本文の記述等は一切対象にしていない。

- 改善の余地がある地図⇒「距離尺がなく生徒が位置関係を把握しにくい」「方位記号がなく生徒が位置関係を把握しにくい」「色使いが赤系と緑系を中心に用いられており、色覚障害の生徒の判読が困難である」「時代によって流路が変わる黄河の流路が当時のものではなく現在のものになっている（議論の余地あり）」、など⇒1 枚につきマイナス 3 点で計算
- 深刻な問題がある地図⇒複数の改善点が重複して指摘できる地図、明らかな事実の誤りがある地図⇒1 枚につきマイナス 5 点で計算
- 致命的な誤りがある地図⇒明らかな事実の誤りがあり、かつそれが地図の信頼性を根本から失わせる（図として成立せず税金と資源の無駄）、あるいは教育上の問題や国際問題になる恐れをはらむ地図⇒1 枚につきマイナス 10 点で計算

⇒⇒⇒⇒上記 3 種のマイナス点を、地図の総枚数（1 枚 1 点）から引いた値が、第 1 表と第 2 表の「得点」

第 1 表 平成 27 年検定版各社中学校社会科歴史分野教科書の地図枚数とその問題点、総合評価

タイトル	発行者	ページ数	地図数	改善可	深刻	致命的	得点	前回	総合評価	23採択	27採択
新編新しい社会 歴史	東京書籍	287	119	13	0	2	60	64	対応が必要	53%	51%
中学社会 歴史 未来をひらく	教育出版	274	131	23	1	3	27	28	対応が必要	15%	14%
中学社会 歴史的分野	日本文教出版	295	149	16	3	5	36	-14	回収を検討すべき	13%	9%
社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	帝国書院	268	144	12	2	7	28	23	回収を検討すべき	14%	18%
中学 歴史 日本の歴史と世界	清水書院	287	123	28	4	7	-51	-5	回収を検討すべき	2%	1%
新版 中学社会 新しい歴史教科書	自由社	288	87	36	9	4	-106	-152	回収不能	0%	0%
ともに学ぶ人間の歴史	学び舎	323	164	24	7	18	-123	-	回収不能	-	1%
新編 新しい日本の歴史	育鵬社	290	123	39	11	16	-209	-193	回収不能	4%	6%

第 2 表 平成 27 年検定版各社中学校社会科公民分野教科書の地図枚数とその問題点、総合評価

タイトル	発行者	ページ数	地図数	改善可	深刻	致命的	得点	前回	総合評価	23採択	27採択
新編新しい社会 公民	東京書籍	247	35	8	0	0	11	11	採用の対象になる	57%	59%
中学社会 公民的分野	日本文教出版	249	30	7	0	0	9	14	採用の対象になる	14%	11%
中学社会 公民 ともに生きる	教育出版	248	17	0	0	1	7	1	対応が必要	13%	13%
社会科 中学生の公民 よりよい社会をめざして	帝国書院	232	21	7	0	1	-10	1	対応が必要	9%	10%
中学 公民 日本の社会と世界	清水書院	216	20	5	0	2	-15	-9	対応が必要	3%	1%
新しい公民教科書	自由社	224	19	8	0	3	-35	-39	回収不能	0%	0%
新編 新しいみんなの公民	育鵬社	248	19	6	0	4	-39	-13	回収不能	4%	6%

- 歴史教科書は全社落第。強いてあげれば東京書籍が「マン」。
- 歴史教科書・公民教科書ともに、採択率は得点と同傾向。東京書籍以外の会社は、最低限東京書籍並みの完成度の地図を掲載しないと太刀打ちできないだろう（注：東京書籍が特段優れているわけではない）。
- 帝国書院の歴史教科書は多少過大評価。地図表現力が皆無である育鵬社のシェア増加は不可解の一言。
- 平成 23 年から平成 27 年検定版において、多くの教科書で地図の表現力は低下している（検定機能せず）。

第 1-1 表 東京書籍歴史教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	内容
巻頭資料	日本の世界遺産	致命的	新規	北方四島・佐渡島・淡路島が描画されていない。距離尺が必要。
27	紀元前2世紀の世界	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
35	2世紀ごろの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
37	5世紀の東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
41	7世紀半ばの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
80	室町時代の海上交通と倭寇	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
81	琉球の勢力	改善	継続	距離尺が必要。
102	16世紀ごろの世界	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
151	南北戦争での北部と南部の対立	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
182	交通と産業の発達	改善	継続	色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。
204	二十一か条の要求に関連する権益	改善	継続	距離尺が必要。
213	ブロック経済	致命的	継続	ドイツとポーランドの国境線が実際と異なる。
242	復員と引き上げの状況	改善	継続	ニューギニアに不必要な国境線がある。
246	東西の対立	改善	継続	1955年にしてはアフリカの国境線が多い。
268	全国の公害	改善	継続	方位記号が必要。

第 1-2 表 教育出版歴史教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	内容
23	5世紀ごろの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
34	7世紀の初めごろの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
37	7世紀の中ごろの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
38	遣唐使船の航路	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
57	12世紀ごろの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
61	承久の乱と、その後の動き	改善	継続	方位記号が必要。
71	主な守護大名と、その領地(1360年ごろ)	改善	継続	方位記号が必要。
79	主な戦国大名と、その領地(1560年ごろ)	致命的	継続	当時存在しない八郎湯干拓地が図中にある。方位記号が必要。
83	主な一揆の発生地	改善	継続	方位記号が必要。
89	十字軍の派遣	改善	新規	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
93	16世紀ごろの世界	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
105	主な大名の配置(1664年)	改善	新規	方位記号が必要。
108	朱印船の航路と日本町	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
116	タイトルなし(芭蕉の行路)	改善	継続	図のタイトルがない。方位記号と距離尺が必要。八郎湯が中途半
143	日本への外国船の接近	改善	継続	距離尺が必要。
167	主な士族の反乱と、自由民権運動の広がり・主な激化事件	改善	継続	方位記号が必要。
200	日本の委任統治領	深刻	新規	長江が切断。モンゴルの国境線だけ凡例が異なる。距離尺が必
211	路面電車が走っている都市	改善	継続	距離尺が必要。
213	ブロック経済(1929～39年)	致命的	新規	ドイツとポーランドの国境線が実際と異なる。
219	日中戦争の広がり	致命的	継続	タイ-英領ビルマ間の国境線がない。内モンゴルの説明がなく無用な混乱を招く。
227	空襲を受けた主な地域	改善	新規	当時日本領だった朝鮮半島を図中に描画するべき。
240	東西両陣営の対立(1955年)	改善	新規	1955年にしてはアフリカの国境線が多い。
241	年代別にみたアフリカの独立国	改善	継続	色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。
252	JR川崎駅付近の移り変わり	改善	新規	距離尺が必要。
巻末資料	江戸時代の産業と交通	改善	新規	方位記号が必要。
巻末資料	都道府県と昔の国の対照図	改善	継続	方位記号が必要。
裏表紙見開き	各地の主な史跡・遺跡・できごと	改善	新規	方位記号が必要。

第 1-3 表 日本文教出版歴史教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	内容
20	古代文明がおこった地域と年代	改善	継続	台湾が塗られていない。
24	主な宗教がおこった地域と年代	改善	継続	台湾が塗られていない。
33	5世紀ごろの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
46	シルクロードと遣唐使の行路	改善	継続	台湾が塗られていない。
48	平安京	改善	新規	43ページにある平城京の地図と凡例が不統一。
56	タイトルなし(日本付近拡大図)	改善	継続	距離尺が必要。
63	11世紀前後の東アジア	致命的	新規	黄河の流路が当時と異なる。距離尺が必要(拡大図)。台湾が宋の色に塗られている。沖縄島が日本の色に塗られている。
64	鎌倉のようす	改善	新規	距離尺が必要。
66	承久の乱開始時の両軍の勢力地図	改善	継続	距離尺が必要。
67	乱後に幕府によって新たな守護が任命された国	改善	継続	距離尺が必要。
91	釜無川・御勅使川と信玄堤	改善	新規	距離尺が必要。段丘崖の表現が稚拙。
94	タイトルなし	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。距離尺が必要。
100	イスラム教世界とキリスト教世界	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
144	タイトルなし(日本付近拡大図)	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。距離尺が必要。
176	明治初期の外交と国境の画定	致命的	新規	外モンゴルが独立している。
178	琉球処分の関係地図	改善	新規	距離尺が必要。
191	日清戦争	致命的	新規	外モンゴルが独立している。
194	日本の領土拡大(1910年まで)	致命的	新規	外モンゴルが独立している。
206	強国どうしの対立	深刻	継続	中国とロシアの国境線が一部描画されていない。
228	日中戦争の広がり	致命的	継続	モンゴルが中華民国に併合されている。方位記号が必要。
235	空襲を受けた主な都市と死者数	改善	継続	当時日本領だった朝鮮半島も描画するべき。
240	大阪の空襲を調べる	改善	継続	距離尺が必要。
246	日本をとりまいていた国際環境	深刻	継続	カシミール地方の凡例が不自然。
256	冷戦期の世界(1946～55年ごろ)	深刻	継続	アフリカの国々が1955年ごろには多すぎる。

第 1-4 表 帝国書院歴史教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	内容
17	紀元前後の東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
27	5世紀の東アジア	改善	新規	黄河の流路が当時と異なる。
33	6世紀末～7世紀初めの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
35	8世紀の東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
43	東北の支配	深刻	継続	越後・上野・下野・常陸の国境線がない。
46	東アジア諸国の文字	改善	継続	距離尺が必要。
55	11世紀の東アジアと平氏の支配領域	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
69	14～15世紀の東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
71	日本の北と南の交易	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
103	おもな大名の配置(1664年ごろ)	致命的	継続	当時存在しない八郎潟干拓地が図中にある。
113	蝦夷錦の伝わった道	致命的	継続	択捉島がない。黄河の流路が当時と異なる。
120	江戸時代の交通	致命的	継続	当時存在しない八郎潟干拓地が図中にある。
153	幕末の攘夷運動と討幕運動	致命的	継続	当時存在しない八郎潟干拓地が図中にある。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
167	明治初期の日本の国境と外交	改善	新規	長江が描画されているのに黄河がない。
172	自由民権運動の広がり	致命的	新規	当時存在しない八郎潟干拓地が図中にある。
220	日中戦争の広がり	致命的	継続	ソ連とモンゴルが消滅している。距離尺が必要。
226	アジアと太平洋での戦争	致命的	継続	沖縄の位置がずれている。
242	第二次世界大戦後の世界	改善	新規	セイロン島が空白になっている。
245	日本の戦後の国境	改善	継続	長江が描画されているのに黄河がない。
251	日本のおもな炭田	改善	新規	距離尺が必要。
裏表紙見開き	日本と世界を結ぶさきがけとなった人々	深刻	新規	東ティモールが塗られていない。

第 1-5 表 清水書院歴史教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	内容
巻頭資料	世界の地図(ヨーロッパ拡大図)	致命的	新規	コンボが独立していない。拡大図には距離尺が必要。
19	紀元前2世紀ごろの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
24	3世紀ごろの東アジアと中国の皇帝が各国の支配層にさすけた印	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
25	4世紀ごろの朝鮮半島	改善	継続	距離尺が必要。
27	5世紀の東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
28	隋の領域	改善	新規	黄河の流路が当時と異なる。
34	7世紀の東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
34	山城の分布	改善	新規	方位記号と距離尺が必要。
39	木簡からわかる地方の産物	改善	継続	方位記号が必要。
41	庸や調を都まで運ぶ日数	改善	新規	色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。
43	遣唐使の行路	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
45	出雲国	改善	継続	距離尺が必要。
46	東北地方への進出	致命的	継続	越後の国境線が途中で消失している。信濃川が描画されていない。
58	11世紀ごろの東アジア	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
63	源平の争乱	改善	新規	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。距離尺が必要。
65	承久の乱時の幕府・朝廷の勢力	改善	新規	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
76	中世の日本の港	改善	継続	距離尺が必要。
103	秀吉の朝鮮侵略地図	深刻	継続	ロシアらしき国境線がある。
114	「四つの口」	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
117	江戸時代の産業	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
118	江戸時代の交通	致命的	継続	対馬の形が違う。方位記号が必要。
122	江戸の範囲と土地利用	改善	新規	距離尺が必要。
133	北方探検	改善	継続	距離尺が必要。
149	拡大するロシア	改善	継続	色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。
150	独立戦争当時の北アメリカ	改善	継続	距離尺が必要。
161	開港地	改善	継続	距離尺が必要。
165	戊辰の内乱	致命的	新規	八郎潟が干拓されている。色使いが色覚障害に対応していない。距離尺が必要。
181	土族の反乱と農民一揆	改善	継続	県境線がほしい。方位記号が必要。
196	辛亥革命地図	致命的	新規	外モンゴルが独立している
199	足尾鉬毒事件関連地図	改善	継続	距離尺が必要。
213	第一次世界大戦後のヨーロッパと西アジア	改善	継続	距離尺が必要。
216	米騒動の広がり	改善	継続	方位記号が必要。
232	日中戦争要図	深刻	継続	内モンゴルの説明がなく無用な混乱を招く。
235	第二次世界大戦中のヨーロッパ	深刻	継続	ギリシャとイギリスが一部塗られていない。
236	アジア太平洋戦争要図	改善	継続	長江が描画されているのに黄河がない。
252	第二次世界大戦後のアジア(1950年ごろ)	深刻	新規	旧ソ連内の国々が独立しているようにみえる。
252	冷戦下の世界	致命的	新規	サハリンがソ連の色に。ノバヤゼムリヤが無彩色。年代のわりにアフリカの国境線が多い。
258	東西ドイツとベルリン	致命的	新規	スイス・オーストリア・ハンガリー等の国境線が支離滅裂。
270	東日本大震災の被害	改善	継続	色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。

第1-6表 自由社歴史教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	内容
表紙見開き	日本の伝統的工芸品	改善	新規	距離尺が必要。
巻頭資料	旧国名と都道府県名	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
20	タイトルなし	改善	継続	表現が全体的に稚拙。
22	タイトルなし(ページ下段の図)	改善	継続	きより
25	平城京/唐の長安	深刻	新規	スケールの異なる二つの都市を同一縮尺のように比較している。
40	邪馬台国の使者の推定経路	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
43	時代別の最大規模の前方後円墳	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
46	5世紀ごろの東アジア	改善	新規	距離尺が必要。
52	隋の中国統一と東アジア	深刻	継続	対馬が塗られていない。黄河の流路が当時と異なる。
57	飛鳥寺周辺の史跡	改善	新規	表現が全体的に稚拙。
68	主な宮都の位置	深刻	継続	図が全体としてわかりづらい。距離尺が必要。
69	東北地方への進出	改善	継続	信濃川が途中で切れている。
77	おもな武士団の分布と、反乱がおこった地域	改善	継続	距離尺が必要。
83	日宋貿易	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
84	空から見た当時の鎌倉	改善	継続	距離尺が必要。
89	元軍の進路	改善	継続	対馬が不恰好。
95	主な守護大名	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
97	東アジアの海上交通のネットワークと倭寇の経路	致命的	継続	沖縄に実在しない島がある。長江が途中で消滅している。黄河の流路が当時と異なる。ベトナムがなぜか青く塗られている。琉球や台湾の形状が不自然。
101	室町時代の各地の特産品	改善	継続	方位記号が必要。
110	主な戦国大名(16世紀ごろ)	改善	継続	方位記号が必要。
113	地球を二分しようとしたポルトガルとスペイン	改善	新規	色覚障害者にわかりにくい色使い。
117	豊臣秀吉の天下統一地図	改善	継続	方位記号が必要。
119	朝鮮出兵地図	改善	新規	距離尺が必要。
125	江戸初期の主な大名の配置	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
126	朱印船の航路と日本町	改善	継続	色覚障害者にわかりにくい色使い。
129	鎖国日本の4つの窓口	致命的	新規	琉球が日本の色に塗られている。
137	江戸時代の交通路と都市および各地の特産品	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
148	欧米諸国の船が目撃された数	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
156	19世紀後半のヨーロッパ列強のアジア進出地図	改善	継続	ルソン島の形が歪んでいる。距離尺が必要。
158	ペリーの2回の来航	改善	新規	距離尺が必要。
167	廃藩置県による新しい府県	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
172	樺太・千島交換条約	深刻	継続	利尻島と礼文島がない。
190	日清戦争の主な戦場	改善	継続	色覚障害者にわかりにくい色使い。
191	列強による清国分割	改善	新規	距離尺が必要。
192	シベリア鉄道の延伸	改善	新規	距離尺が必要。
194	日露戦争の戦場	改善	新規	距離尺が必要。
195	日露戦争後の日本の領土と権益	改善	継続	距離尺が必要。
199	辛亥革命の動き	改善	継続	距離尺が必要。
203	鉄道網の発達	致命的	継続	八郎潟が干拓されている。色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。方位記号と距離尺が必要。
212	第一次世界大戦中のヨーロッパの両陣営	深刻	新規	距離尺が必要。ロードス島の塗りが変。
216	第一次世界大戦後のヨーロッパ地図	改善	継続	距離尺が必要。
228	蒋介石と北伐	深刻	継続	長江が途中で切れている。距離尺が必要。
229	中国の排日運動	改善	新規	方位記号と距離尺が必要。
230	満州事変から満州国の建国へ	深刻	継続	ケルレン川が不自然に消失している。距離尺が必要。
234	日中戦争の展開	深刻	継続	南西諸島の描画が不自然。距離尺が必要。
235	援蒋ルート	改善	継続	距離尺が必要。
236	第二次世界大戦前の国際関係	改善	新規	セイロン島の海岸線が太い。距離尺が必要。
256	米ソ両陣営の対立	致命的	新規	サハリン南部がソ連領になっている。1960年に南北ベトナムが分裂していない。
272	中国による民族弾圧と周辺地域との紛争	致命的	新規	サハリン南部がロシア領になっている。キルギスタンの国境線が太い。方位記号と距離尺が必要。

第1-7表 学び舎歴史教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	内容
表紙見開き	歴史地図 世界	致命的	-	南スーダンが独立しているのに、それ以前に独立したコンボが独立していない。ハワイ諸島が塗られていない。
13	現生人類の広がり	改善	-	氷床の凡例や説明がない。
17	ナイル川とエジプト王国	改善	-	距離尺が必要。
21	秦の範囲(紀元前3世紀)	改善	-	黄河の流路が当時と異なる。
34	3世紀の東アジア	改善	-	黄河の流路が当時と異なる。
35	紀元前2世紀の東アジアと漢の皇帝があたえた金印	改善	-	黄河の流路が当時と異なる。距離尺が必要。
38	7世紀はじめの東アジア	改善	-	黄河の流路が当時と異なる。
41	壬申の乱	深刻	-	河川の流路や海岸線が現在のものになっている。距離尺が必要。
42	遣唐使の航路	致命的	-	択捉島が描画されていない。黄河の流路が当時と異なる。
44	木簡に書かれた品物	深刻	-	八郎潟の描画が変。方位記号が必要。色使いが順序に対応していない。色使いが色覚障害に対応していない。
47	シルクロードと8世紀のユーラシア大陸	改善	-	ナイル川の流路はビクトリア湖までつながるべきでは。
50	東北地方を支配するために朝廷がつくった城や柵	致命的	-	八郎潟が干拓されている。
51	古代の都のうつりかわり	改善	-	距離尺が必要。
59	12世紀の東アジア	改善	-	黄河の流路が当時と異なる。
62	祇田荘と神護寺	深刻	-	河川の流路や海岸線が現在のものになっている。
64	鎌倉	改善	-	距離尺が必要。
65	源平の争乱	致命的	-	八郎潟が干拓されている。色使いが色覚障害に対応していない。
69	鎌倉時代の市と港	致命的	-	八郎潟が干拓されている。大きめに伊豆大島程度は描画されるべき。
70	阿テ河荘	深刻	-	河川の流路や海岸線が現在のものになっている。
72	モンゴル帝国とサウマーの旅	改善	-	黄河の流路が当時と異なる。
76	14世紀の倭寇が活動した地域	改善	-	黄河の流路が当時と異なる。
79	座と各地の特産物	致命的	-	八郎潟が干拓されている。
80	正長の土一揆と各地の一揆	改善	-	距離尺が必要。
85	15世紀アジアの海上交通路	改善	-	黄河の流路が当時と異なる。
99	戦国大名と織田信長・豊臣秀吉の全国統一へのあゆみ	致命的	-	八郎潟が干拓されている。方位記号が必要。
109	大名の配置と石高(1664年)	致命的	-	八郎潟が干拓されている。色使いが色覚障害に対応していない。
111	1630年ごろの東アジア・東南アジア	改善	-	黄河の流路が当時と異なる。
119	主な商品作物の生産地	致命的	-	八郎潟が干拓されている。方位記号と距離尺が必要。出羽と陸奥の範囲が当時と異なる。
121	江戸時代の航路と街道	致命的	-	八郎潟が干拓されている。
123	蝦夷錦と昆布の交易ルート	深刻	-	黄河とアムールの流路が変。台湾が独立している。色使いが色覚障害に対応していない。
125	朝鮮通信使の漢城から江戸までのルート	改善	-	距離尺が必要。
141	玉川上水と鈴木分水を歩く	改善	-	方位記号と距離尺が必要。
152	1815年のドイツ連邦	改善	-	距離尺が必要。
157	インド大反乱と太平天国(19世紀半ば)	深刻	-	濟州島が塗られていない。
159	ペリーの来航経路	致命的	-	アラスカがイギリス領になっている。色使いが色覚障害に対応していない。
167	戊辰戦争での新政府軍の進路	致命的	-	八郎潟が干拓されている。
173	廃藩置県後(1871年11月)の府県	致命的	-	八郎潟が干拓されている。
176	士族の反乱と農民一揆(1868~1877年)	改善	-	距離尺が必要。
195	日清戦争の戦場	改善	-	色使いが色覚障害に対応していない。
196	オポボ王国とイギリス領ナイジェリア	改善	-	距離尺が必要。
198	日露戦争の戦場	致命的	-	モンゴルが独立している。色使いが色覚障害に対応していない。
206	第一次世界大戦のヨーロッパの戦場	改善	-	色使いが色覚障害に対応していない。アルバニアが塗られていない。
213	三・一独立運動(1919年)	致命的	-	壹岐や九州がない。
235	日中戦争の戦場	致命的	-	仏印の範囲が広すぎる。距離尺が必要。
237	第二次世界大戦・ヨーロッパの戦場	改善	-	色使いが色覚障害に対応していない。
264	北朝鮮軍・国連軍・中国義勇軍の動き	致命的	-	壹岐がない。色使いが色覚障害に対応していない。
265	対立するアメリカとソ連(1950年代)	深刻	-	1950年代にはアフリカ等の独立国が多すぎる。ベトナムが南北に分かれていない。
276	沖縄県の在日米軍基地(2011年)	改善	-	距離尺が必要。色使いが色覚障害に対応していない。
裏表紙見開き	歴史地図 昔の国名と国境	致命的	-	利尻島や奥尻島が塗られていない。択捉島が途中で切られている。

第 1-8 表 育鵬社歴史教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	内容
22	タイトルなし	改善	新規	距離尺が必要。
25	黒曜石、ヒスイの原産地とヒスイの発見されたおもな遺跡	改善	新規	距離尺が必要。
28	水田稲作の伝来ルート	深刻	継続	黄河の流路が当時と異なる。鴨緑江が松花江と合流している。距離尺が必要。
30	前方後円墳の分布	改善	継続	方位記号が必要。
34	4世紀末の朝鮮半島	改善	継続	遼東半島が不自然に雑。距離尺が必要。
35	5世紀ごろの東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。距離尺が必要。
42	白村江の戦い	改善	継続	距離尺が必要。
47	今に残る律令時代の土地区画	改善	新規	距離尺が必要。
48	来日航路	深刻	新規	黄河の流路が当時と異なる。四川付近になぞの国境線。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい上に色相環に対応しておらず順序が判読できない。
54	東北地方への進出	致命的	継続	当時存在しない八郎湯干拓地が図中にある。
60	タイトルなし(奈良の寺院)	改善	継続	タイトルが無い。距離尺が必要。
60	タイトルなし(奈良の寺院: 拡大図)	改善	継続	タイトルが無い。距離尺が必要。
61	タイトルなし(京都の寺院)	深刻	継続	神護寺の南に謎の道路が描画。タイトルが無い。距離尺が必要。
61	タイトルなし(京都の寺院: 拡大図)	改善	継続	タイトルが無い。距離尺が必要。
63	タイトルなし	改善	新規	距離尺が必要。
72	鎌倉の復元模型	改善	継続	距離尺が必要。
73	源平の争乱	改善	新規	距離尺が必要。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
79	モンゴル帝国の領土	致命的	継続	レナ川やエニセイ川が途中で消失。フィリピン島の南半分が消失。ウルップ島が描画されていない。
79	元軍の進路	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
83	おもな守護大名(14世紀後半)	改善	継続	距離尺が必要。
85	15世紀の東アジア	改善	継続	黄河の流路が当時と異なる。
89	室町時代の主な交通路と各地の特産品	致命的	継続	図の内容的に朝鮮半島が描画されていないのは不適切。屋久島と種子島が描画されていない。
95	タイトルなし	改善	新規	距離尺が必要。
102	16世紀ごろの世界	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
105	16世紀ヨーロッパの宗教分布	改善	新規	距離尺が必要。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
109	豊臣秀吉の全国統一地図	改善	継続	距離尺が必要。八郎湯が変。
111	朝鮮出兵の地図	致命的	継続	本州が消滅している。遼東半島が不自然に雑。距離尺が必要。
117	江戸時代のおもな大名の配置(1664年)	深刻	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。方位記号と距離尺が必要。八郎湯が変。
118	朱印船の航路と日本町	改善	継続	マレー半島が不自然に太い。
127	江戸時代の交通と都市と産物	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
130	おもな藩校・私塾と寺子屋の数	深刻	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。方位記号と距離尺が必要。
137	おもな外国船の接近	改善	継続	方位記号が必要。
137	北方探検地図	深刻	継続	利尻・礼文・奥尻が描画されていない。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
139	諸藩の改革	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
148	タイトルなし	改善	新規	方位記号と距離尺が必要。
149	タイトルなし	改善	新規	距離尺が必要。
159	欧米列強のアジア進出(19世紀後半のアジア)	致命的	新規	ニューギニア島が切断。オーストラリアが消滅。八重山諸島の位置が不自然。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
161	ペリーの航路	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
169	廃藩置県による新しい府県	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
172	樺太・千島をめぐる国境の画定	致命的	継続	利尻島、礼文島、奥尻島がない。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
173	近隣諸国との国境画定	致命的	継続	モンゴルがロシア領になっている。
175	ヨーロッパでの行程(拡大図)	致命的	継続	国境線が描画されているが不適切(現在の国境線を岩倉使節団の行路に被せる必要はないし、仮に現在のものだとしたらモンテネグロとコソボが描画されていない)。距離尺が必要。
179	全国に広がった鉄道路線	深刻	継続	色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。方位と距離尺が必要。
189	日清戦争の戦場	改善	継続	距離尺が必要。
189	列強の中国進出	改善	継続	モンゴル-清間に国境線らしきものがある。
190	日露戦争のおもな戦場	改善	継続	距離尺が必要。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
191	ポーツマス条約のおもな内容	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
201	フォッサマグナ	改善	新規	距離尺が必要。
203	タイトルなし	改善	新規	距離尺が必要。
211	二十一か条の要求における権益	改善	継続	距離尺が必要。

223	ブロック経済での各国の経済圏(1930年代)	致命的	継続	ドイツとポーランドの国境線が実際と異なる。ユーゴスラビア・ルーマニア・ハンガリーの国境線がない。チェコスロバキアが分離している。
225	ドイツとイタリアの侵攻	致命的	継続	ポーランドの領域が実際と異なる。ルーマニアの北に謎の独立国。ギリシャとトルコの国境線がない。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。距離尺が必要。
226	蒋介石による国内統一(北伐)の動き	深刻	継続	八重山諸島の描画が不自然。距離尺が必要。
227	満州事変の動き	致命的	継続	柳条湖周辺の省界線が消失している。ケルレン川が不自然に消失している。シベリア鉄道の終点が海中。距離尺が必要。
229	日中戦争の戦線の広がり	致命的	継続	内外モンゴルの説明がないのは誤解を招く。バイカル湖が描画されていない。仏領インドシナの国境線が実際と異なる。距離尺が必要。
232	ヨーロッパでの第二次世界大戦の広がり	深刻	継続	ソ連-イラン間の国境線が切れている。距離尺が必要。
233	三国同盟と「ABCD包囲網」	改善	継続	薄くて見づらい。「攻撃」に日本から中国へ向けた線がないのは不適切。
235	太平洋戦争(大東亜戦争)の展開図	深刻	継続	沖縄が塗られていない。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
244	第一次世界大戦後の主要国の勢力地図	致命的	継続	ドイツとポーランドの形状が実際と異なる。ソ連内カフカスに謎の国境線がある。
252	「弾丸列車計画」の想定路線図	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
258	冷戦のようす	致命的	継続	東西ドイツが統一済み。チェコとスロバキアが分裂し、チェコがNATOに加盟している。
266	ドイツとベルリンの分割	改善	新規	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
267	ソ連の崩壊と東欧諸国の動き	致命的	新規	アルバニアが旧ユーゴに吸収され、スロベニアが独立して旧社会主義国でなくなっている。
271	ヨーロッパの統合	深刻	新規	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。コソボが描画されていないのは古い。2013年にEU加盟したクロアチアが抜けている。
巻末資料	世界のおもな世界文化遺産	致命的	新規	南スーダンが独立しているのに、それ以前に独立したコソボとモンテネグロがない。
巻末資料	日本の世界文化遺産	改善	新規	距離尺が必要。

※ 下線が引かれた図については、2016年4月1日付で訂正申告がなされている(育鵬社HPより)

第 2-1 表 東京書籍公民教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	備考
23	タイトルなし	改善	新規	距離尺が必要。
52	ミャンマーの位置	改善	新規	距離尺が必要。
64	パキスタンの位置	改善	新規	距離尺が必要。
170	南スーダンの位置	改善	新規	距離尺が必要。
171	日本の領域と排他的経済水域	改善	新規	南鳥島が判別しづらい。
174	EUの拡大とユーロ導入国	改善	継続	色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。
184	ハンガーマップ	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
185	縮小するアラル海	改善	新規	距離尺が必要。

第 2-2 表 日本文教出版公民教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回	備考
6	現代の世界のようす	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
13	東・東南アジアの経済成長	改善	継続	距離尺が必要。
64	圏央道の計画路線	改善	新規	距離尺が必要。
116	参議院議員選挙区の定数と一票の格差	改善	新規	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
189	核兵器の現状	改善	新規	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
192	南北格差	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
215	日本のエネルギー開発マップ	改善	新規	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。

第 2-3 表 教育出版公民教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回比	備考
186	世界の主な地域統合	致命的	継続	南スーダンが描画されているのに、それ以前に独立したモンテネグロとコソボが地図中に入らない。

第 2-4 表 帝国書院公民教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回比	備考
10	1台のパソコンができるまでの例	改善	継続	距離尺が必要。
91	さまざまな特色ある条例	改善	新規	距離尺が必要。
164	人間開発指数からみる世界	改善	新規	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
169	日本の排他的経済水域	致命的	新規	南鳥島周辺の排他的経済水域の範囲が実際と違う。沖ノ鳥島の位置が判別できない。
169	北方領土の歩み	改善	新規	距離尺が必要。
170	パレスチナ	改善	継続	距離尺が必要。色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
178	EU加盟国の拡大	改善	継続	距離尺が必要。
194	環境モデル都市	改善	新規	距離尺が必要。

第 2-5 表 清水書院公民教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回比	備考
表紙見開き	現代の世界	改善	継続	色覚障害の生徒に判読しにくい色使いの上、色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。
95	日本国内におかれた米軍のおもな施設	改善	継続	方位記号が必要。一部の島の海岸線がない。
163	日本の領土と経済水域	致命的	継続	南鳥島周辺の排他的経済水域の範囲が実際と違う。
167	EU加盟国	改善	新規	色使いが色相環に対応しておらず順序が判読できない。
177	島しょ国の危機	改善	継続	図の主題上、オーストラリア大陸に河川を描画する必要がない。
178	地球温暖化の影響	致命的	継続	南スーダンが独立国として描画されているのに、それ以前に独立したモンテネグロとコソボが地図中に入らない。
巻末資料	日本の無形文化遺産	改善	新規	方位記号と距離尺が必要。

第 2-6 表 自由社公民教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回比	備考
39	主な農作物の原産地	改善	継続	色使いが色覚障害の生徒にわかりにくい。
114	1980年当時の社会主義国	致命的	継続	ケニアとソマリアが合体している。イラン・アフガニスタン・パキスタンが合体して2つの国になっている。
145	わが国の領域	改善	継続	距離尺が必要。経緯線もあつたほうがよい。
148	1855年の日露通好条約で決められた国境	改善	継続	距離尺が必要。
149	タイトルなし(南西諸島付近の図)	致命的	継続	竹島の位置が違う。南西諸島の形状や中国大陸の形状等も実際と異なる。タイトルがない。スケールが必要。全体として表現が稚拙。
150	NATO、SCO、CSN、AUの諸国の領域	改善	新規	南スーダンが描画されていないのは教科書として古い。
160	わが国周辺の安全保障環境	致命的	継続	竹島の位置が違う。南西諸島の形状も変。ウルップ島・マリアナ諸島・パラオらが描画されていない。距離尺が必要。図が全体的に稚拙。
163	拉致事件の発生場所	改善	継続	距離尺が必要。
165	在日アメリカ軍の配置図	改善	継続	方位記号と距離尺が必要。
167	アデン湾周辺の船団護衛	改善	継続	距離尺が必要。地名「アラビア半」とは何？
裏表紙見開き	わが国の領域	改善	継続	距離尺が必要。全体として表現が稚拙。

第 2-7 表 育鵬社版公民教科書の問題のある地図

ページ	図タイトル	評価	前回比	備考
35	浅草の地図と神輿が通るルート	改善	新規	面記号の凡例が何だかわからない。距離尺が必要。
37	タイトルなし	改善	新規	距離尺が必要。
118	タイトルなし	改善	新規	距離尺が必要。
166	四代公害訴訟の発生地と原因など	改善	継続	距離尺が必要。
177	日本の主権範囲	致命的	新規	ロシア-モンゴル-中国間の国境線がない。北千島が隠れているのは政府見解からみて不親切。海上国境線を引く基準がまちまち。
183	日本政府が拉致被害者として認定している17名	改善	継続	距離尺が必要。
187	第二次世界大戦後のおもな地域紛争	致命的	新規	南スーダンが独立国として描画されているのに、それ以前に独立したモンテネグロとコソボが地図中に入らない。
189	世界各地の地域統合や協定と日本のFTA・EPA締結相手国	致命的	新規	クロアチアがEUに加盟(2013年)し、日本のFTA・EPA締結国は2015年現在なのに、モンテネグロ・コソボ・南スーダンが独立していない。
193	世界のおもな宗教の分布	改善	新規	南スーダンが描画されていないのは教科書として古い。
203	世界の飢餓状況	致命的	継続	南スーダンが描画されているのに、それ以前に独立したモンテネグロとコソボが地図中に入らない。

地図表現から見た各教科書の特徴と講評

- 歴史教科書はどれもこれも酷いが、特に某3社のものは国民の税金を使って生徒に渡せるレベルにならない。中学校教科書は無料配布されているが、無料でもない水準。
 - 島々が消滅していたり、独立国が消し去られていたり、あまりの誠意と力量のなさから国際問題になる恐れもあり、正直内容がどうか以前に表現のレベルで評価しようがない
 - 公民教科書を含め、日本の国土すらまともに表現できていない地図が少なくない
- 公民教科書は地図自体が少ないので、充実が求められる。特に某2社は国際的センスのなさが深刻。
- 全体として、地図への敬意と愛情に欠ける。地図にこの程度の態度しか持てない製作者が、子どもに敬意と愛情を持っているとみなせるか？

2015(平成27)年検定教科書で何が変わったか？

- いくつか前回より改善された地図もあるが、新たに加えられた地図にもやはり誤りがあり、全体として劣化⇒制作側と検定側のレベルに決定的な問題がある
- 今回の検定は新教育基本法の「愛国心」の記述を踏まえているらしいが、どの辺が「愛国的」なのだろう？ 郷土の形や他国(他国にも愛国者はいる)の国境線を間違えて郷土愛も愛国心もあるまい。教科書の地図に見られる深刻な誤りは、明らかに憲法前文「われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる」の精神に合致していない。
- 検定にみられる「えこひいき」(もしくは力量不足)
 - 旧版の自由社歴史教科書と育鵬社歴史教科書では、まったく同じところで誤りがあつた(どちらも1960年当時に東西ドイツが統一され、チェコがNATOに加盟しているという誤りがあつた)が、検定意見は自由社版のみ(余談ながら、自由社が修正した地図にも致命的な誤りがあり恥の上塗り)。
- 改善に向けて
 - 根本的に教科書検定制度に問題⇒部署を解体するか地理学の関係者を入れて体制を一新すべき
 - 一見してわかる水準の地図の誤りに気が付かない教育委員会の教科書選定委員は地図(教科書)をよく読んでいないか読図能力がない⇒子供たちに責任をとれない以上、採択権を剥奪すべき
 - 地理学プロパーからの情報発信と提言の必要性